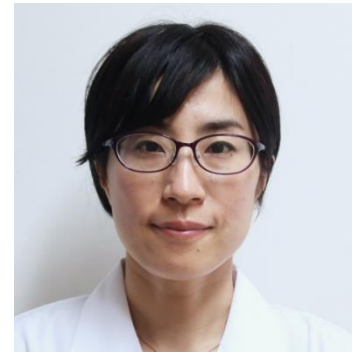




～着任のごあいさつ～

若草第一病院 外科

医長 田村 地生（たむら ちはる）



英語が大好きで、翻訳者になりたいと1995年中学卒業と同時に英国へ単身渡英した後、多種多様の文化に接するうちに医師を志すようになり、1999年にウェールズの首都カーディフ大学医学部へ入学、2004年に卒業してから2016年8月に帰国するまで各地のNHS(National Health Service)の病院で初期研修以降の経験を積んできました。

また、ニュージーランドのハミルトン市にあるワイカト病院でも、2005年から約2年間の勤務経験があります。2009年にMRCS(Membership of the Royal Colleges of Surgeon: 英国王立外科医師の資格)を取得し、2013年から消化器外科専門医に向けての修練を開始。

リバプール近くのアローパーク病院で、帰国する迄の3年間を消化器外科下部消化管チームのRegistrarとして勤務し、腹壁、鼠径、大腿等のヘルニア修復術、虫垂切除術、胆嚢摘出術、肛門周囲の急性疾患、急性腹症における緊急の手術、開腹、腹腔鏡の大腸癌手術等の研鑽を積みました。

特に大腸肛門疾患、腹腔鏡手術に興味があり、痛みの少ない腹腔鏡下の手術で鼠径ヘルニアを修復する等、今後も患者様の心身の負担軽減を目標とする手術を更に充実したものにしていきたいと思ひます。

また、外科チームの一員として腹腔鏡技術や低侵襲の手技の更なる向上を目標に、地域の皆様一人一人に応じた丁寧な外科治療に取り組んでいきたいと思ひます。